

新年明けましておめでとうございます。

そういつて、みなさんと新年を迎えたことを喜び合いたかったのですが、  
今黙祷をしてくれたように、お正月にとっても大きな地震がおき、辛く哀しい年明けとなりました。

※地震は石川県を中心に起きました。

この地震と津波、火事などで何人もの方が亡くなり、怪我をし、そして多くの方がお正月気分を味わうことなく避難所で、電気も使えず、水も自由に飲めない、不自由な生活をされています。

電気と水が使えない生活を想像すると、どんな不自由があるかみなさんならわかりますね※（割愛）

そんなお正月から校長先生はずっと次のようなことを考えています。

<1つ目>

今普通に生活できる「あたりまえ」と思っていることに感謝すること

こうやって学校に来てみんなで会えることも

テレビに校長先生を映すことも

トイレに行ったり、水道をひねれば水がたっぷり出たり、

家に帰ればおうちの人とご飯が食べられたり・・・

当たり前と思っていることが、実はとてもありがたいことです。

<2つ目>

この学校で大きな地震や火事が起きたとき、1100人以上のみんなの命を守らないといけないということ

といっても先生がみんなの手を引いて助けることはできません。

大事なのは、ひとりひとりが自分の命と周りの人の安全を守ろうとする気持ちと行動です

そのためには、先生の放送や指示をしっかりと聴き、正しく行動することです

全員の協力無しでは達成できません。

そのことをしっかりと覚えておいてください

<3つめ>

助け合うことの大切さを知っているのに、人を傷つける人がいます。

この学校にも・・・です。

自然災害で傷ついたりとしても、人が人を傷つけるようなことは絶対にあってはならないのです。

近くににいる人への思いやり、心配りをわすれず、絶対に周りの人を不幸な目に遭わせないでください

さあ、2024年、今年は辰年です

辰は「龍」という字でも表せます。

「龍」は強く、勢いが有り、空高く昇ることから、縁起のいい生き物とされています。

みんなにとって2024年がいい年でありますように。そう願っています。

最後に

校長先生、書き初めをしました

一生懸命心を込めて書きました

「がりょうてんせい」とよみます

りゅうを画いてひとみを点ず

昔々の話。龍の絵に、最後の最後に瞳を描き入れたら、その龍に命が宿り天に昇っていったことから

この言葉ができたそうです。

3学期、まとめの学期です。

自分が掲げた目標、今の学年ですべき学習、描いた夢・・・

最後の最後まで、しっかりとやり遂げてほしいと思っています。

応援しています。

